



土光敏夫 牛場信彦 M・マンズフィールド H・キッシンジャー 松下幸之助 大来佐武郎 渡辺美智雄 前川春雄

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
51回	河本敏夫	自民党政調会長	今後の自民党の政策課題	4. 7
52回	森永貞一郎	日銀総裁	本年下期の経済見通しと金融政策	6.23
53回	矢野紳也	公明党書記長	参院選後の政局——連合政権への展望	7.15
54回	ギュンター・ディール	駐日西ドイツ大使	外交とマスメディア	9.27
55回	吉野文六	外務審議官	低迷する世界経済と日本 ——貿易不均衡と保護主義の台頭	10.26
56回	内村良英	農林事務次官	農畜産物の輸入——国際収支の改善策となるか	11.30
57回	宮田義二	鉄鋼労連委員長	'78春闘の課題——構造変化にどう対応するか	12.13
58回	福田赳夫	首相	今年の課題と日本の方針	1978. 1.17
59回	飛鳥田一雄	社会党委員長	社会党の再生	2.23
60回	土光敏夫	経団連会長	太平洋経済圏に果たす日本の役割	3. 7
61回	橋口 収	公正取引委員会委員長	独禁法と産業政策の見直し	4.13
62回	河本敏夫	通産相	世界の中の日本経済——通商政策の新しい視点	6.19
63回	村山達雄	蔵相	ボン会議の成果と今後の日本の役割	7.24
64回	大平正芳	自民党幹事長	当面の政局と経済情勢	9.11
65回	久保卓也	国防会議事務局長	日本の安全保障——自衛隊と法体系	10.16
66回	森永貞一郎	日銀総裁	内外の経済情勢と金融政策	11.17
67回	牛場信彦	対外経済担当相	これからの世界貿易と先進国の役割	12. 1
68回	大平正芳	首相	今年の課題と日本の方針	1979. 1.19
69回	佐々木良作	民社党委員長	民社党と中道路線の展望	2.15
70回	稲山嘉寛	日中経済協会会長(新日鉄会長)	日中経済交流の今後	3. 7
特別	マイケル・マンズフィールド	駐日アメリカ大使	日米関係における課題と進展	3.16
71回	ヘンリー・キッシンジャー	前アメリカ国務長官	日米関係と世界政治	4.19
72回	金子一平	蔵相	東京サミットと今後の経済政策	7.10
73回	天谷直弘	通産審議官	エネルギーと日本経済	10. 1
74回	ルーサー・ホッジス	アメリカ商務次官	日米経済関係の新しい現実——'80年代世界への対応	10.15
75回	松下幸之助	松下電器産業取締役相談役	私の政治・経済観	11. 7
76回	谷村 裕	東京証券取引所理事長	自由企業体制の活力と株主——証券市場の課題	12. 4
77回	大平正芳	首相	今年の課題と日本の方針	1980. 1.11
78回	石坂誠一(注3)	通産省工業技術院長	日本の新エネルギー開発	2.12
79回	大槻文平	日経連会長	'80年代の企業経営と賃金問題	3.10
80回	鈴木俊一	東京都知事	都政から見たこれからの地方自治	4.17
81回	長岡 実	大蔵事務次官	内外景気と日本の財政	6. 9
82回	大来佐武郎	前外相	サミット後の日本の進路	7.18
特別	渡辺美智雄	蔵相	財政再建への決意と国民の理解	9.12
83回	前川春雄	日銀総裁	内外の経済情勢と金融政策	9.19
84回	塩路一郎	全日本自動車産業労働組合総連合会会長	自動車産業の先進国間協力	10.20
85回	河本敏夫	経済企画庁長官	経済政策——来年への選択	11.14
86回	稲山嘉寛	経団連会長	経済安定への課題	12.11
87回	宮沢喜一	官房長官	今年の課題と日本の方針	1981. 1.13
88回	ギュンター・ディール	駐日西ドイツ大使	世界経済に対する日独関係の重要性	2.10
89回	大槻文平	日経連会長	新しい労使関係下の賃金決定	3. 2
90回	安倍晋太郎	自民党政調会長	世界不況下の日本の課題	4. 9
91回	下河辺 淳	総合研究開発機構理事長	対中協力の新視点	6.22
92回	桜内義雄	自民党幹事長	当面の課題と展望	7. 9
93回	前川春雄	日銀総裁	内外景気と金融政策	9.16
94回	向坊 隆	原子力委員会委員長代理	日本の原子力開発	10. 5
95回	河本敏夫	経済企画庁長官	経済政策——1982年への選択	11. 5
96回	大槻文平	日経連会長	世界経済の現状と日本の課題	12. 7
97回	レスリー・フィールドینگ	欧州共同体(EC)委員会在日代表部代表	1980年代におけるECの役割	1982. 2. 9
98回	細見 卓	海外経済協力基金総裁	わが国援助の諸問題	3. 9
99回	江崎真澄	自民党国際経済対策特別調査会長	貿易摩擦をどうするか	4. 9
100回	稲山嘉寛	経団連会長	最近の日本経済に思うこと	6.10
101回	ジェームス・ベレー	日米経済諮問協議会委員長	貿易摩擦解消の特効薬	7. 5
102回	橋本竜太郎	自民党行財政調査会長	行政改革への決意	9. 8
103回	渡辺美智雄	蔵相	58年度予算編成と財政事情	10.14



田中角栄 大平正芳 三木武夫 佐々木 直 福田赳夫 森永貞一郎 坂田道太 河野洋平

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
特別(注1)	岩佐凱実	富士銀行会長	中国から帰って	1971.12.14
特別(注2)	田中角栄	通産相	日米経済関係——サンクレメンテ会談に出席して	1972. 1.17
1回	大平正芳	衆議院議員	米中関係の新展開と日本	2.29
2回	土光敏夫	東芝社長	日米経済合同委員会に出席して	3.28
3回	三木武夫	衆議院議員	今日の政治課題——中国首脳と会談して	5.29
4回	ドナルド・ケンドール	米貿易緊急委員会委員長(ペプシコ会長)	当面の日米経済関係	6.13
5回	柏木雄介	大蔵省顧問	日本をとりまく国際通貨情勢	7.21
6回	中曽根康弘	通産相	当面の通商産業政策	9.19
7回	岡崎嘉平太	日中覚書貿易事務所代表	これからの日中関係	10.19
8回	佐々木 直	日銀総裁	内外の金融情勢	11.28
9回	堀江薫雄	貿易研修センター会長	拡大ECの発足と日本	12.13
10回	ウィルヘルム・グレーウェ	駐日西ドイツ大使	欧州・ドイツと日本の関係	1973. 1.23
11回	橋本登美三郎	自民党幹事長	ことしの政治課題	2.26
12回	森永貞一郎	東京証券取引所理事長	証券市場の現況と課題	3.26
13回	ロバート・インガソル	駐日アメリカ大使	日米関係の新局面	5.15
14回	愛知揆一	蔵相	日本経済と財政・金融政策	6.25
15回	小坂善太郎	経済企画庁長官	インフレ抑制と国際協調	7.25
16回	桜内義雄	農相	世界の食糧問題と日本の農政	9.17
17回	福田赳夫	行政管理庁長官	今後の政局と日本経済	10.17
18回	山下英明	通産事務次官	石油危機とその対策	12.14
19回	三木武夫	副総理	アラブ諸国とアメリカを訪問して	1974. 1.16
20回	長谷川峻	労相	春闘と日本経済	2.25
21回	新田庚一	経済企画庁事務次官	日本の景気と世界経済	3.27
22回	向坂正男	日本エネルギー経済研究所長	世界の石油事情——中東・欧米を視察して	5.29
23回	稲村光一	大蔵省財務官	国際通貨制度改革の方向 ——20か国蔵相会議に出席して	6.18
24回	オレグ・トロヤノフスキー	駐日ソ連大使	日ソ経済関係の現状と展望	7.16
25回	吉野俊彦	山一証券経済研究所理事長	景気動向と物価	9.30
26回	高橋俊英	公正取引委員会委員長	独禁法改正の方向	10.28
27回	高木文雄	大蔵事務次官	財政・金融政策、当面の課題	11.26
28回	アービング・フリードマン	元国際通貨基金(IMF)為替制限局長	インフレと世界経済	12.16
29回	福田赳夫	副総理・経済企画庁長官	ことしの経済運営	1975. 1.16
30回	太田 薫	合化労連委員長	春闘・労働者の立場	2.19
31回	ジェームズ・ホッドソン	駐日アメリカ大使	米国のエネルギー政策——理念と現実	3.17
32回	椎名悦三郎	自民党副総裁	自民党の近代化について	5.27
33回	大平正芳(注3)	蔵相	当面の経済運営	6.27
34回	宮沢喜一	外相	新しい世界情勢と日本外交	7.17
35回	森永貞一郎	日銀総裁	最近の内外金融情勢について	9.25
36回	安倍晋太郎(注3)	農相	世界の食糧事情と日本	10.28
37回	中曽根康弘	自民党幹事長	当面の政局と議会政治の危機について	11.26
38回	石橋政嗣	社会党書記長	三木政治批判と野党共闘	12.17
39回	福田赳夫	副総理・経済企画庁長官	今年の経済運営	1976. 1.16
40回	不破哲三	共産党書記局長	日本共産党の進路	2.27
41回	マイケル・ウィルフォード	駐日イギリス大使	日英経済関係	3.23
42回	石原周夫	経済審議会委員(前日本開発銀行総裁)	新しい政府経済計画がめざすもの	5.17
43回	坂田道太	防衛庁長官	四次防後の日本の防衛計画	6.23
44回	ブルース・ランキン	駐日カナダ大使	日加経済関係の新しい展望	7.20
45回	澄田 智	日本輸出入銀行総裁	わが国の資源開発と大型プロジェクト	9.28
46回	槇枝元文	総評議長	新路線でのぞむ52年春闘	11.26
47回	安川 壮	前駐アメリカ大使	カーター新政権と日米関係	12.16
48回	向坂正男	日本エネルギー経済研究所理事長	原油値上げと日本経済	1977. 1.20
49回	竹内道雄	大蔵事務次官	52年度予算と経済運営	2.16
50回	河野洋平	新自由クラブ代表	新自由クラブの進路	3.15

YIES講演会一覧



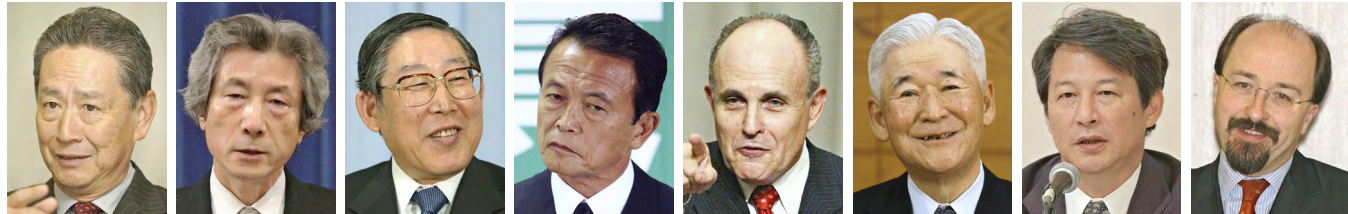
竹下 登 樋口広太郎 後藤田正晴 三重野 康 小沢一郎 宮沢喜一 M・ゴルバチョフ 平岩外四

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
156回	竹内道雄	東京証券取引所理事長	東京証券市場の課題	3.17
157回	渡辺美智雄	自民党政調会長	いま決断の政治課題——税制改革や市場開放	4.21
特別	竹下 登	首相	当面の内外情勢と日本の方針	5.23
158回	石川六郎	日商會頭	当面する日本経済の課題	6.22
159回	田中 敬	日本輸出入銀行総裁	資金還流の促進と日本の対応	7. 6
160回	飯田庸太郎	三菱重工業社長	21世紀を目指す“重厚長大”産業	9.28
161回	住田正二	東日本旅客鉄道(JR東日本)社長	JR東日本の現状と展望	10. 6
162回	樋口広太郎	アサヒビール社長	エクセレント・カンパニーを目指す経営	11.18
163回	亀井正夫	日経連副会長(関西国際空港会長)	政治改革への提言	12.15
164回	福田赳夫	元首相	年頭所感	1989. 1.26
165回	中曽根康弘	前首相	世界平和と日ソ関係	2. 7
166回	鈴木永二	日経連会長	平成新時代の日本経済の課題	2.22
167回	長岡 実	東京証券取引所理事長	証券市場の国際化と東証の役割	4.25
168回	村岡茂生	通産審議官	「スーパー301」と日米経済	6.21
169回	梅沢節男	公正取引委員会委員長	競争政策の動向と今後の課題	7. 5
170回	後藤田正晴	自民党政治改革推進本部長代理	政局と政治改革	9.14
171回	豎山利文	全日本民間労働組合連合会(連合)会長	新連合とその政治的インパクト	11.17
172回	内海 孚	大蔵省財務官	国際金融と日本の役割	12. 6
173回	塚本幸一	ワコール会長	企業と文化——これからの経営	12.14
174回	三重野 康	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	1990. 2. 1
175回	平岩外四	経済審議会会長	90年代 日本の進む道	2.15
176回	福川伸次	通産省顧問	地球社会のプラスサムゲーム	3. 7
177回	小沢一郎	自民党幹事長	日本の課題と自民党の役割	4.19
178回	加藤六月	自民党政調会長	世界経済の安定と日本の責任	5.29
179回	中山太郎	外相	平和と繁栄への新しい課題	7.24
180回	渡辺美智雄	元自民党政調会長	秩序再編期の日本の課題	10. 2
181回	田辺 誠	社会党副委員長	新しい日朝関係を迎えて	10.24
182回	栗山尚一	外務事務次官	日本外交の課題	11. 9
183回	建内保興	石油連盟会長(日本石油会長)	石油の現状と今後	12. 6
184回	吉本 宏	日銀副総裁	最近の内外金融経済情勢	1991. 2. 1
185回	中曽根康弘	元首相	国際情勢と日本	3.12
186回	ヴィルヘルム・ハース	駐日ドイツ大使	統一ドイツと欧州安保	4. 5
187回	マイケル・アマコスト	駐日アメリカ大使	日米経済とグローバル・パートナーシップ	6.12
188回	橋本竜太郎	蔵相	世界経済と日本	6.28
189回	小和田 恒	外務事務次官	最近の国際情勢	10. 2
190回	日吉 章	防衛事務次官	これからの安全保障政策	11.21
191回	中曽根康弘	元首相	大転換時代と日本	11.27
192回	宮沢喜一	首相	世界の課題と日本	1992. 1.10
193回	三重野 康	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	2. 6
194回	森 喜朗	自民党政調会長	当面の政策課題	3.17
195回	鈴木永二	臨時行政改革推進審議会会長	日本資本主義の将来	4. 9
特別	ミハイル・ゴルバチョフ	元ソ連大統領	新しい世界	4.14
196回	長岡 実	東京証券取引所理事長	証券市場の機能強化について	6.18
特別	ハンス・ゲンシャー	前ドイツ外相	欧州と世界	9.17
197回	永野 健	日経連会長	変貌を迫られる日本	9.22
198回	速水 優	経済同友会代表幹事	当面する内外の諸問題	11.13
特別	梶山静六	自民党幹事長	今後の政局	1993. 1. 6
199回	平岩外四	経団連会長	新しい世界と日本の役割	2. 5
200回	三重野 康	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	2.23
特別	宮沢喜一	首相	世界の課題と日本	6. 2
201回	鈴木永二	臨時行政改革推進審議会会長	新しい議会と行政への期待	7.13
202回	羽田 孜	副総理兼外相	内外情勢の変化と日本の課題	9. 9
203回	河野洋平	自民党総裁	自民党の再生と日本の課題	10.22
204回	渡辺美智雄	元副総理	政界再編の課題	12.14
205回	速水 優	経済同友会代表幹事	改革を後戻りさせてはならない	1994. 2. 8
206回	三重野 康	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	3.24



中曽根康弘 安倍晋太郎 本田宗一郎 盛田昭夫 牛尾治朗 堤 清二 中内 功 鈴木俊一

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
104回	前川春雄	日銀総裁	内外景気と金融政策	11. 5
特別	マイケル・マンズフィールド	駐日アメリカ大使	重要さ増す日米関係	12. 9
105回	佐伯喜一	野村総合研究所会長	米ソ関係と日本	12.17
106回	中曽根康弘	首相	今年の課題と日本の方針	1983. 1.25
特別	ヘルムート・シュミット	前西ドイツ首相	世界恐慌の阻止と東西関係の安定化	1.26
107回	ヒュー・コータッチ	駐日イギリス大使	日英欧の産業・経済協力	2.10
108回	大槻文平	日経連会長	今春闘に望むこと	3. 8
109回	松下康雄	大蔵事務次官	新年度の財政・経済運営	4.12
110回	安倍晋太郎	外相	サミット後の日本の役割	6.13
111回	本田宗一郎	本田技研工業最高顧問	私の経済哲学	7. 7
112回	石橋政嗣	社会党委員長	社会党の新しい課題	10. 6
113回	渡辺喜一	国際金融情報センター理事長	債務危機——先進国の対応	11. 9
114回	稲葉清右衛門	フナック社長	FAと先端技術社会の展望	12. 8
115回	前川春雄	日銀総裁	通貨・金融の安定と日本の役割	1984. 1.17
116回	稲山嘉寛	経団連会長	内外経済情勢と今後の課題	2. 8
117回	大槻文平	日経連会長	改革と安定——正念場の経済運営	3. 8
118回	渡辺美智雄	自民党幹事長代理	日本経済の課題と展望	4.18
119回	赤沢璋一	日本貿易振興会(ジェトロ)理事長	日米新時代——競争と協調	7. 3
120回	山田 春	全国銀行協会連合会会長	金融自由化への対応	7.25
121回	竹下 登	蔵相	60年度予算と日本経済	10.11
122回	真藤 恒	日本電信電話公社総裁	高度情報社会と電気通信事業の役割	10.29
123回	牧野 昇	三菱総合研究所会長	経済成長持続への課題	11.29
124回	盛田昭夫	ソニー会長	日米関係の課題と展望	12.10
125回	澄田 智	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	1985. 1.14
126回	鈴木永二	三菱化成工業会長	生命から何を学ぶか——バイオインダストリーの展望	3.25
127回	大槻文平	日経連会長	経済安定と経営者の役割	4. 9
特別	中曽根康弘	首相	今年の課題と日本の方針	4.18
128回	大倉真隆	日本輸出入銀行総裁	日本輸出入銀行と国際協調	6.24
129回	伊藤雅俊	イトーヨーカ堂社長	成熟社会の流通戦略	7.15
130回	山下 勇	経団連副会長	新しい成長への課題:「工業標準」の国際化	9.20
131回	小林陽太郎	富士ゼロックス社長	危機の中の日米関係	10. 7
132回	松沢卓二	富士銀行会長	転換期の日本経済	11.27
133回	大場智満	大蔵省財務官	円・ドル関係の今後と日本の方針	12.12
134回	澄田 智	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	1986. 1.24
135回	大槻文平	日経連会長	激動する内外情勢と経営者の立場	2.14
136回	牛尾治朗	経済同友会副代表幹事	転換期:日本の可能性と課題	4.16
137回	椎名武雄	日本アイ・ビー・エム社長	国際化と今後の企業経営	5. 9
138回	行天豊雄	大蔵省財務官	通貨安定——国際協調への新しい課題	7. 4
139回	山本卓真	富士通社長	エレクトロニクス産業の展望	7.23
140回	堤 清二	西武セゾングループ代表	新しい消費社会への提案	9.25
141回	関本忠弘	日本電気社長	激変期の企業経営	10. 9
特別	中曽根康弘	首相	当面の内外情勢と日本の課題	10.14
142回	中内 功	ダイエー会長兼社長	商業空間の人間化	11.14
143回	近藤鉄雄	経済企画庁長官	日本経済の構造転換——円高下の挑戦	12.18
144回	澄田 智	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	1987. 1.20
145回	中村金夫	日本興業銀行頭取	日本経済の中期展望と課題	2.13
146回	大槻文平	日経連会長	日本経済の未来	3.13
147回	豊田章一郎	トヨタ自動車社長	21世紀の自動車産業	3.31
148回	鈴木俊一	東京都知事	東京の再開発	6.19
149回	佐治敬三	大阪商工会議所会頭	美感遊創	7. 2
150回	真藤 恒	日本電信電話(NTT)社長	私の経営理念	9.30
151回	稲盛和夫	京セラ会長	技術開発の諸問題	10.28
152回	鈴木永二	日経連会長	今後の日本経済	11.20
153回	千野宜時	大和証券会長	東京マネーマーケットの今後	12. 3
154回	澄田 智	日銀総裁	最近の内外金融経済情勢	1988. 1.29
155回	石原 俊	経済同友会代表幹事	最近の日米経済関係	2.24



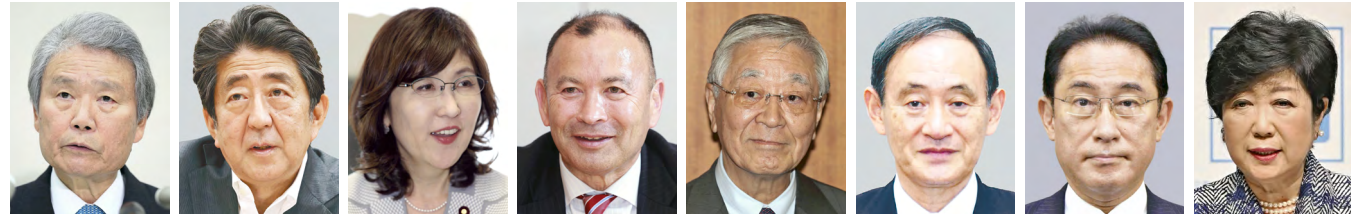
出井伸之 小泉純一郎 奥田 碩 麻生太郎 R・ジュリアーニ 福井俊彦 白石 隆 B・エモット

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
260回	黒田東彦	大蔵省財務官	東京G7と今後の日本経済	2.15
261回	スティーブン・ゴマソール	駐日イギリス大使	第3の道——理論と実践	4.25
262回	奥田 碩	日経連会長	日本経済の将来と経営者の役割	9.5
263回	島山 襄	日本貿易振興会(ジェトロ)理事長	米大統領選後の日米経済関係	11.22
264回	ジョセフ・スティグリッツ	米スタンフォード大学教授	第3の道——クリントン後の米経済を展望して	12.12
265回	今井 敬	経団連会長	21世紀の幕開けと日本経済の課題	2001. 1.18
266回	石 弘光	政府税制調査会長(一橋大学学長)	財政構造改革と税制	2.23
海外特別	田中明彦	東京大学教授	変わるアジア どうする日本——新しいパラダイムを求めて	3.5
267回	牛尾治朗	経済財政諮問会議議員(ウシオ電機会長)	日本経済の今後と経済財政諮問会議の役割	4.12
268回	出井伸之	ソニー会長	IT戦略と経済構造改革	5.10
269回	崔 相龍	駐日韓国大使	韓日関係の現状と展望(文化、経済、外交)	6.28
270回	平沼赳夫	経済産業相	構造改革と今後の経済政策	9.7
271回	石原伸晃	行政改革担当相	日本再生のために今すべき行政改革	10.31
272回	柳沢伯夫	金融担当相	当面の金融行政の課題	12.14
273回(注2)	小泉純一郎	首相		2002. 1.17
	ハワード・ベーカー	駐日アメリカ大使	2002年の世界と日米関係	
274回	月尾嘉男	総務省総務審議官	IT振興の課題と今後の展望	2.28
275回	山崎 拓	自民党幹事長	小泉政権の政策課題	4.3
276回	相沢英之	自民党税制調査会長	当面の税制改正と中長期的課題	5.22
277回	竹中平蔵	経済財政政策担当相	経済再生の政策課題	6.27
278回	武 大偉	駐日中国大使	国交正常化30年と今後の日中経済関係	9.20
279回	石破 茂	防衛庁長官	新国際情勢下の防衛政策	11.20
280回	奥田 碩	経団連会長	日本経済の復権	12.18
281回	麻生太郎	自民党政調会長	2003年の日本の課題と政局	2003. 1.29
282回	生田正治	日本郵政公社総裁	「真っ向サービスの実現」 郵政公社化で郵政事業はどう変わっていくのか	5.14
283回	堀内光雄	自民党総務会長	小泉政権の経済政策	6.23
284回	北城恪太郎	経済同友会代表幹事	日本経済活性化と民間活力	7.9
285回	茂木敏充	外務副大臣	日本外交は北朝鮮・イラク問題にどう取り組むか	9.12
286回	高木新二郎	産業再生委員長	産業再生機構の現状と今後	10.15
287回	安倍晋三	自民党幹事長	これからの政治と政策の課題	11.28
288回	サム・ブラウンバック	アメリカ上院議員(外交委員会東アジア・太平洋小委員会委員長)	北朝鮮問題と今後の東アジア情勢 ——日米はどう対応すべきか	2004. 1.7
289回	御手洗富士夫	キャノン社長(経団連副会長)	経営の本質	2.16
290回	ヨーラン・ベーション	スウェーデン首相	スウェーデンの社会保障と経済の活性化	3.8
291回(注2)	ルドルフ・ジュリアーニ	前ニューヨーク市長	治安再生と危機管理——ニューヨークの挑戦	3.30
292回	福井俊彦	日銀総裁	持続的成長とデフレ克服への道のり	5.13
293回	千野忠男	アジア開発銀行総裁	アジア経済の展望と課題	7.9
294回	アレクサンドル・ロシュコフ	駐日ロシア大使	ロシアの東アジア政策と今後のロシア・日本関係	9.24
海外特別	白石 隆	京都大学東南アジア研究センター教授	東アジア共同体を考える	11.5
295回	武部 勤	自民党幹事長	第2次小泉改造内閣の課題と今後の自民党運営	11.29
296回	シメオン・サクスコブルク	ブルガリア首相	ブルガリアの挑戦と対日関係発展への展望	12.15
297回	豊田章一郎	2005年日本国際博覧会協会会長	愛知万博とその意義	2005. 1.24
298回	リチャード・アーミテージ	前アメリカ国務副長官	第2次ブッシュ政権の外交政策と日米関係	2.25
299回	漆間 巖	警察庁長官	21世紀の新たな治安対策	4.27
300回(注2)	金 鍾泌	元韓国首相	韓日間の昨日と今日	6.3
(一般公開)	中曽根康弘	元首相	東アジア共同体について	
301回	小宮山 宏	東京大学学長	時代の先頭に立つ大学 ——知の構造化で人類社会の課題に挑む	7.15
302回	与謝野 馨	自民党政調会長	郵政民営化と今後の政策課題	10.5
303回	前原誠司	民主党代表	私の目指す政治・これからの日本	12.1
304回	谷垣禎一	財務相	2006年度予算と今後の財政・税制のあり方	2006. 1.16
305回	ビル・エモット	イギリス「エコノミスト」誌編集長	日はまた昇る——日本の展望	2.13
306回	柳沢伯夫	自民党税制調査会長	今後の税制のあり方	4.24
307回(注2)	安倍晋三	官房長官	日米同盟と対東アジア政策	7.6
	リチャード・アーミテージ	元アメリカ国務副長官	(司会：白石隆政策研究大学院大学副学長)	



豊田章一郎 海部俊樹 松下康雄 橋本竜太郎 榊原英資 速水 優 与謝野 馨 今井 敬

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
207回	武村正義	蔵相	新政権の政治・経済の課題	7.14
208回	孔 魯明	駐日韓国大使	朝鮮半島の今後と韓日関係	10.13
209回	ジェームズ・ベーカー	元アメリカ国務長官	世界経済の変貌	11.10
210回	豊田章一郎	経団連会長	活力ある経済社会をめざして	12.13
211回	速水 優	経済同友会代表幹事	改革の加速を——市場のダイナミズムを引き出すために	1995. 1.17
212回	海部俊樹	新進党党首	政権獲得への戦略	1.31
213回	ジェームズ・エバリー	前イギリス王立国際問題研究所長	不確実・激動世界のアジアの安全保障	3.22
214回	飯田庸太郎	行政改革委員会委員長	行政改革と日本の将来	4.18
215回	小粥正巳	公正取引委員会委員長	規制緩和と競争政策	6.28
216回	山口光秀	東京証券取引所理事長	東京証券市場の再生をめざして	9.14
217回	牛尾治朗	経済同友会代表幹事	日本経済の閉塞状況を打破しよう	10.5
218回	クラウス・キンケル	ドイツ外相	ドイツと日本——変革する世界の中での責任	11.1
219回	宮崎 勇	経済企画庁長官	日本経済の課題と展望	11.15
220回	吉川弘之	東京大学学長	21世紀の大学と社会	1996. 1.25
221回	豊田章一郎	経団連会長	魅力ある日本の創造	2.7
222回	ギュンター・レックスロート	ドイツ経済相	国際経済における日本とドイツ ——パートナーまたは競争相手?	2.20
223回	ポーラ・スターン	元アメリカ国際貿易委員会(ITC)委員長	米大統領選挙と日米関係の見通し	3.28
224回	根本二郎	日経連会長	日本の課題	4.23
225回	諸井 虔	地方分権推進委員会委員長	地方分権と日本の改革	6.14
226回	久保 亘	蔵相、副総理	財政構造改革に向けて	9.18
227回	松下康雄	日銀総裁	金融革新、金融市場のグローバル化と金融政策運営	10.11
228回	稲葉興作	日商会頭	日本の現状と21世紀の課題	11.8
229回	ケネス・クラーク	イギリス蔵相	日本と英国：今後の課題と展望	1997. 1.9
230回	根来泰周	公正取引委員会委員長	独占禁止法とその運用のあり方を考える	1.16
231回	加藤紘一	自民党幹事長	'97年日本の進路と政局	2.12
232回	豊田章一郎	経団連会長	経済社会システムの改革に向けて	5.13
233回	フォルカー・リュウエ	ドイツ国防相	自由な統一欧州の実現。 地域的合意の成立と世界への影響	5.28
234回	松下康雄	日銀総裁	金融政策運営の新しい枠組みについて	6.27
235回	小林陽太郎	前日米経済協議会会長(富士ゼロックス会長)	今後の日米経済関係——財界人会議を終えて——	7.30
236回	橋本竜太郎	首相	新たな対中外交を目指して	8.28
237回	三塚 博	蔵相	当面の財政金融政策について	9.2
238回	ハビエル・ソラナ	北大西洋条約機構(NATO)事務総長	大欧州の協力的安全保障構築へのNATOの役割	10.15
239回	ハワード・デビス	イギリス金融サービス機構理事長	英国における新しい規制整備	10.30
240回	加藤 寛	政府税制調査会長(千葉商科大学学長)	政府のリストラ	11.20
241回	牛尾治朗	経済同友会代表幹事	1998年の課題	1998. 1.14
242回	アレクサンデルクワシニエフスキ	ポーランド大統領	ポーランド——なぜ市場経済化に成功したか	2.12
243回	梶山静六	前官房長官	日本の課題と政局の行方	3.16
244回	榊原英資	大蔵省財務官	アジアの通貨危機と日本版ビッグバン	4.22
245回	トーマス・フォーリー	駐日アメリカ大使	日米関係の現状	6.30
246回	速水 優	日銀総裁	金融システム面の課題と当面の金融政策運営	7.29
247回	ジョン・チップマン	国際戦略研究所(IISS)所長	経済危機下のアジアの安全保障	9.18
248回	ドナルド・ジョンストン	経済協力開発機構(OECD)事務総長	世界経済における日本——OECDの見方	10.13
249回	与謝野 馨	通産相	日本経済の課題と展望	11.11
250回	今井 敬	経団連会長	21世紀われわれの課題	12.9
251回	樋口広太郎	経済戦略会議議長(アサヒビール名誉会長)	日本経済の活路を拓く	1999. 1.26
252回	根本二郎	日経連会長	日本の進路	2.24
253回	パドア・スキオツパ	欧州中央銀行専任理事	ユーロ：これからの課題	3.9
254回	グレン・フクシマ	在日アメリカ商工会議所会頭	日米経済摩擦の新段階	4.14
255回	柳沢伯夫	金融担当相(金融再生委員会委員長)	金融再編と政府の役割	6.23
256回	佐々淳行	元内閣安全保障室長	危機管理とリーダーの役割	7.8
257回	マルセル・オスベル	UBSグループCEO(最高経営責任者)	金融機関の21世紀への挑戦	11.9
258回	藤原作弥	日銀副総裁	最近の金融経済情勢と金融経済運営について	12.7
259回	小林陽太郎	経済同友会代表幹事	今年の日本経済とわれわれの課題	2000. 1.27



榑原定征 安倍晋三 稲田朋美 E・ジョーンズ 中西宏明 菅 義偉 岸田文雄 小池百合子

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
357回	榑原定征	経団連会長	「豊かで活力ある日本」の再生 —Innovation & Globalization—	2015. 1.19
358回	黒田東彦	日銀総裁	最近の金融経済情勢と金融政策運営	5.15
359回	中村祐輔	シカゴ大学医学部教授	医療政策に見る日米の差～日本の戦略は?～	6.24
360回	安倍晋三	首相	当面の政策運営の課題	11. 6
361回	中尾武彦	アジア開発銀行総裁	アジア経済の展望とアジア開発銀行の役割	11.12
362回	稲田朋美	自民党政調会長	伝統と創造——道義大国を目指して	2016. 2.10
363回	黒田東彦	日銀総裁	「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」について	3. 7
364回	岸田文雄	外相	最近の外交課題について	4.25
365回	エディー・ジョーンズ	ラグビー前日本代表ヘッドコーチ	世界で「勝つ」ための組織作り	9. 5
366回	三村明夫	日商会頭	アベノミクスをどう考えるか	11.21
367回	末松 誠	日本医療研究開発機構 (AMED) 理事長	AMEDの挑戦：データ共有で進む医療研究	2017. 2.23
368回	森 信親	金融庁長官	金融行政の現状と課題について	5.10
369回	小林喜光	経済同友会代表幹事	地球と共存する経営—KAITEKI経営とSAITEKI社会—	10.30
370回	中西宏明	日立製作所会長(次期経団連会長)	Society5.0の実現	2018. 5.24
371回	菅 義偉	官房長官	安倍内閣の政権運営	7.11
372回	桜田謙悟	経済同友会代表幹事	「いて欲しい国、いなくては困る国、日本」の実現に向けて	2019. 6.10
373回	菅 義偉	首相	政権運営の当面の課題	2020.12.22
374回	十倉雅和	経団連会長	ウィズコロナ・ポストコロナ時代の経済活性化に向けて	2021.11.29
375回	岸田文雄	首相	新しい資本主義の実現に向けて	12.22
376回	小池百合子	東京都知事	強靱な首都・東京	2022. 4.27
377回	茂木敏充	自民党幹事長	参院選の結果と今後の政策運営	7.25
378回	ラーム・エマニユエル	駐日アメリカ大使	日米同盟の将来(佐々江賢一郎・日本国際問題研究所理事 事長とのトークセッションあり)	9. 2

(注1) Y I E S 設立前の講演だが、国際経済協力委員会の主催であり、YIES講演会はこのスタイルを継承して始まったため一覧に加えた。

(注2) 田中角栄・通産相の特別、273回、291回、300回、307回は、それぞれ以下の講演名が正式名称。
創立総会特別記念(田中通産相)、第273回30周年記念、第291回特別、第300回日韓国交正常化40周年記念特別、第307回特別

(注3) 33回大平蔵相、36回安倍農相、78回石坂工業技術院長の講演では、それぞれ以下の演者による補足講演が行われている。
高木文雄大蔵事務次官(33回)、三善信二農林事務次官(36回)、山中正美工業技術院審議官(78回)

(注4) 経団連は2002年までは「経済団体連合会」。同年、日経連(日本経営者団体連盟)と合併し「日本経済団体連合会」となった。

Y I E S 歴代理事長



植村甲午郎 永野重雄 稲山嘉寛 大槻文平 澄田 智 保田 博 北村 滋

	理事長(敬称略)	就任時の代表的肩書	在任期間
初代	植村甲午郎	経団連会長	1972年1月～1978年1月(6年)
2代	永野重雄	日商会頭	1978年1月～1984年5月(6年、在任中に死去)
3代	稲山嘉寛	経団連会長	1984年5月～1987年10月(3年、在任中に死去)
4代	大槻文平	日経連名誉会長	1987年11月～1992年8月(5年、在任中に死去)
5代	澄田 智	前日銀総裁	1993年1月～2002年1月(9年)
6代	保田 博	元大蔵事務次官	2002年1月～2022年3月(20年)
7代	北村 滋	前国家安全保障局長	2022年7月～



YIES理事会(1993年1月)



R・マードック 御手洗富士夫 石原慎太郎 F・フクヤマ 米倉弘昌 野田佳彦 白川方明 黒田東彦

講演名	講師(敬称略)	役職(開催当時のもの)	演題	開催日
308回	武藤敏郎	日銀副総裁	最近の金融政策運営について	7.21
309回	スザンヌ・バーガー	マサチューセッツ工科大学(MIT)教授	MITの調査研究による グローバル企業の成功戦略	9.25
310回	ルパート・マードック	ニューズコーポレーション会長	アジアのルネッサンス ——21世紀における政治、経済の課題	11. 6
311回	尾身幸次	財務相	我が国の財政の現状と今後の取り組み	12. 4
312回	中川秀直	自民党幹事長	2007年の政治課題	2007. 1.12
313回	御手洗富士夫	経団連会長	『希望の国、日本』の実現に向けて	2.19
314回	八代尚宏	国際基督教大学教授(経済財政諮問会議議員)	労働市場から日本経済を変える	4.16
315回	トーマス・シーファー	駐日アメリカ大使	今後の日米経済関係——機会と挑戦	6.15
316回	石原慎太郎	東京都知事	東京の可能性、日本の可能性	7. 6
317回	桜井正光	経済同友会代表幹事	新・日本流経営の創造 ——グローバル経済への挑戦に向けて	10. 5
318回	鳩山由紀夫	民主党幹事長	民主党政権への道	10.15
319回	フランシス・フクヤマ	ジョンズ・ホプキンス大学教授	中国の台頭とアジアの安全保障	12.12
320回	葛西敬之	東海旅客鉄道(JR東海)会長	リニア中央新幹線(東海道新幹線バイパス)の建設と日本経済	2008. 2.20
321回	岡村 正	日商会頭	イノベーションによる中小企業と地域の再生	3. 7
322回	フレドリック・ラインフェルト	スウェーデン首相	気候にやさしい政策による経済成長	4.17
323回	吉川 洋	社会保障国民会議座長(東京大学教授)	社会保障制度改革への視点	6.13
324回	与謝野 馨	前官房長官	混迷日本 打開への道	7.17
325回	岩田一政	内閣府経済社会総合研究所長	アメリカ発の金融危機と日本経済	11.26
326回	渡辺博史	国際協力銀行経営責任者	アメリカ発の金融危機と国際協力銀行の役割	12.12
327回	武藤敏郎	大和総研理事長	金融危機と世界経済の動向	2009. 2. 4
328回	関 志雄	野村資本市場研究所シニアフェロー	中国経済の現状と展望 ——世界的金融危機を乗り越えて	5.21
329回	黒田東彦	アジア開発銀行総裁	世界的な金融・経済危機とアジア経済	6.12
330回	岡田克也	外相	政権交代と日本外交	10.21
331回	亀井静香	金融・郵政改革担当相	政権交代と金融、郵政の改革	10.23
332回	与謝野 馨	元財務相	日本経済の課題	2010. 2.18
333回	古賀伸明	連合会長	連合と民主党政権	5.21
334回	谷垣禎一	自民党総裁	日本の課題と自民党の対応	10.25
335回	前原誠司	外相	今後の日本外交	12.16
336回	玄葉光一郎	国家戦略担当相、自民党政調会長	日本の国家戦略と民主党政権の取り組み	2011. 1.20
337回	米倉弘昌	経団連会長	日本経済の再生へに向けて	6.27
338回	長谷川閑史	経済同友会代表幹事	復興と成長への挑戦	9. 5
339回	前原誠司	自民党政調会長	回顧2011、展望2012～民主党政権のこれから～	12.14
340回	細野豪志	環境相兼原発事故担当相	東京電力福島第一原発事故と日本の未来	2012. 1.23
341回	藤井裕久	民主党最高顧問、税制調査会長	今後の財政と日本経済	3.23
342回	アンヘル・グリア	経済協力開発機構(OECD)事務総長	日本の課題——社会分断なき成長への道	4.25
343回	石原伸晃	自民党幹事長	自民党のこれから	6.13
344回	野田佳彦	首相	社会保障、税、日本の未来	6.30
345回	白川方明	日銀総裁	最近の金融経済情勢と金融政策運営	9. 6
346回	安倍晋三	自民党総裁	日本再生の道——政権奪還に向けて	11.15
347回	三村明夫	新日鉄住金取締役相談役	元気な日本を取り戻す	2013. 2.27
348回	黒田東彦	日銀総裁	量的・質的金融緩和	4.12
349回	麻生太郎	副総理兼財務相	アベノミクスとこれからの日本経済	6.28
350回	小野寺五典	防衛相	安倍政権の安全保障政策	9.27
351回	清家 篤	前社会保障制度改革国民会議会長(慶応義塾長)	高齢化と労働、社会保障	10. 7
352回	茂木敏充	経済産業相	日本の経済環境と今後の政策方針	2014. 1.15
353回	高村正彦	自民党副総裁	日本の安全保障と集団的自衛権	5.14
354回	斉藤 惇	日本取引所グループCEO	自由市場経済の繁栄	7. 2
355回	増田寛也	日本創成会議座長(元総務相)	「人口急減社会」の実像と対策	9.17
356回	森 喜朗	東京五輪・パラリンピック大会組織委員会会長、元首相	東京五輪 大会成功に向けて	10.24